

(様式第3号)

パブリックコメント（意見公募） 手続による意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
御協力に感謝申し上げます。

【意見募集の集計結果】

1	案 件 名	千歳市水道事業経営計画（素案）	
2	意見募集期間	令和4年1月6日（木）～2月4日（金）	
3	意見の件数（提出者数）	6 件（ 1 人）	
4	意見の取扱い （対応内容の分類）	① 案を修正するもの	0 件
		② 既に案に盛り込んでいるもの	4 件
		③ 今後の参考とするもの	1 件
		④ 意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	1 件
5	意見の受け取り方法	電子メール	0 人
		郵送	0 人
		ファクシミリ	1 人
		意見箱	0 人
		直接持参	0 人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
1	<p>上・下水道を制する者は自治体を制す。環境センターのゴミ処理・リサイクルと共に入口と出口を制する。これが市の上位計画の位置づけの1位ととらえ、面積と人口が将来見えてくる。</p>	1	<p>分類～③</p> <p>水道事業経営計画は、水道サービスの安定的、かつ、継続的な提供の実現を目指すための中長期的な経営の基本計画であり、また、本市のまちづくりの最上位計画である「第7期総合計画」のもと、今後10年間の事業運営の方針を示す経営の基本計画であります。</p> <p>いただいた御意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>管路の維持が重要。老朽化、耐震化、危機管理時の対応次第である。融通率の向上を図る。耐用年数にかかわらず、場所により更新する。</p>	1	<p>分類～②</p> <p>御意見のとおり、水道事業は、市民の安全・安心を確保し生命と暮らしを守る重要な役割を担っているライフラインであり、豊かな水の保全に不可欠な存在として社会の重要なインフラ施設であります。</p> <p>このことから、施設が正常に機能し、水質が適正に保たれるよう、水質管理をはじめとする点検・調査や清掃、修繕などの維持管理を適切に実施するとともに、災害発生時に円滑な応急活動が的確に実施できるよう訓練等の取組を進めております。</p> <p>また、令和2年度からは、「重要給水施設配水管整備事業」に着手し、指定避難所や医療機関のほか、防災拠点などの</p>

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
			重要給水施設への水道管の耐震化を優先的に進めているほか、管路の更新については、中長期的な視点で、老朽化の進行などを把握しながら、重要度・優先度を踏まえ実施していくこととしております。
3	SDGsの17項目を取り入れたものにする。	1	<p>分類～②</p> <p>水道事業経営計画では、良質な水の安定供給を行うため、水道サービスの安定的、かつ、継続的な提供の実現を目指しており、SDGsの17の目標のうち、「3 すべての人に健康と福祉を」、「6 安全な水とトイレを世界中に」、「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」、「11 住み続けられるまちづくりを」、「13 気候変動に具体的な対策を」の取組を取り入れております。</p>
4	企業債の活用は不可欠。課題の中で、(2)、(6)、(7)が直接かかわるので、特に注意が必要。	1	<p>分類～②</p> <p>水道施設は今後、本格的な更新時期を迎えることから、中長期的な視点で施設全体の老朽化の進行などを把握しながら、重要度・優先度を踏まえた施設更新を進めることとしており、その際、事業費の財源として企業債を活用することとしております。</p>

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
5	留保金の残高、国・道の補助金率と一般会計繰入額との兼ねあいの中で、給与水準の維持も重要になります。	1	<p>分類～④</p> <p>水道局職員の給与は、市長部局等と同様に国家公務員の給与体系・水準に準拠しております。</p> <p>また、水道事業経営計画における職員給与費の試算は、令和3年度に在職する職員について、給与改定は見込まず、定期昇給等を考慮して計上しております。</p> <p>いただいた御意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>
6	上・下水道事業は、一体事業として考えると推進しやすい。	1	<p>分類～②</p> <p>本市では、平成12年4月に下水道事業が地方公営企業法を適用したことに併せて、水道事業と下水道事業の組織を統合したところでありますが、各事業の経営については、同法の規定に基づき、事業ごとに別の会計を設けて行うことが義務付けられているものであります。</p> <p>今後も、業務の効率化や省力化に取り組むとともに、適切な事業運営を行ってまいります。</p>